

# 令和5年度 広島平和記念式典 小中学生派遣事業

磐田市は、平成21年4月1日に世界平和の実現を強く希求し、「核兵器廃絶平和都市宣言」を制定し、同年9月に平和首長会議に加盟しました。また、広島・長崎被爆写真パネル展等を通じて市民の皆さんに核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを訴え続けています。

平成22年度から、毎年8月6日に開催される広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式に中学生を派遣し、平成25年度からは小学生も加え事業を実施してきました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度、3年度は派遣を中止、令和4年度は中学生のみを派遣しましたが、本年度から小中学生での事業を再開し、33名の市内小中学校代表者が参加しました。

未来を担う子どもたちに、原爆の投下された地で式典に参列することにより、様々なものを感じてもらうとともに、平和への想いを継承してもらえたと考えています。

令和5年8月

静岡県磐田市



## 結団式（7月28日）

広島平和記念式典派遣に先立ち、磐田市役所で結団式が行われました。



## 結団式（7月28日）

参加する中学生11人、小学生22人が、一人ずつ派遣への思いを發表しました。



## 結団式（7月28日）

派遣にあたって、市長からあいさつがあり、真剣に耳を傾けていました。



## 事前学習会（7月28日）

広島の世界史や原爆、世界における核兵器の保有状況について学びました。



## 安田女子高等学校訪問（8月5日）

派遣1日目。過去に被爆桜の苗木をいただき、交流が続いている安田女子高等学校を訪問しました。



## 安田女子高等学校訪問（8月5日）

安田女子高等学校の歴史や被爆桜の本数等について学びました。



## 安田女子高等学校訪問（8月5日）

生徒会の方から被爆桜の命を後世に伝えるため、被爆桜の苗木を育てていることなど説明していただきました。



## 安田女子高等学校訪問（8月5日）

爆心地から2.1キロメートルの場所に現在も残る被爆桜は、たいへん貴重なものです。実際に触れてパワーをもらいました。



## 安田女子高等学校訪問（8月5日）

原爆の犠牲になった職員、生徒を奉る慰霊碑に千羽鶴を奉納しました。



## 安田女子高等学校訪問（8月5日）

磐田市より記念品を贈呈しました。

交流のシンボルである桜の花びらをあしらったペン立てを贈りました。

9年前に贈った「しっぺい」も大切にしてくれていました。





**原爆ドーム（8月5日）**  
平和記念公園内にある原爆ドーム前にて



**平和記念公園 平和の鐘（8月5日）**  
この鐘は、平和共存の世界を目指すシンボルとしてつくられました。  
平和への願いを込めて鐘を鳴らしました。



## 平和記念公園 原爆の子の像（8月5日）

原爆の子の像にて、折り鶴の鐘を鳴らし、祈りを捧げました。

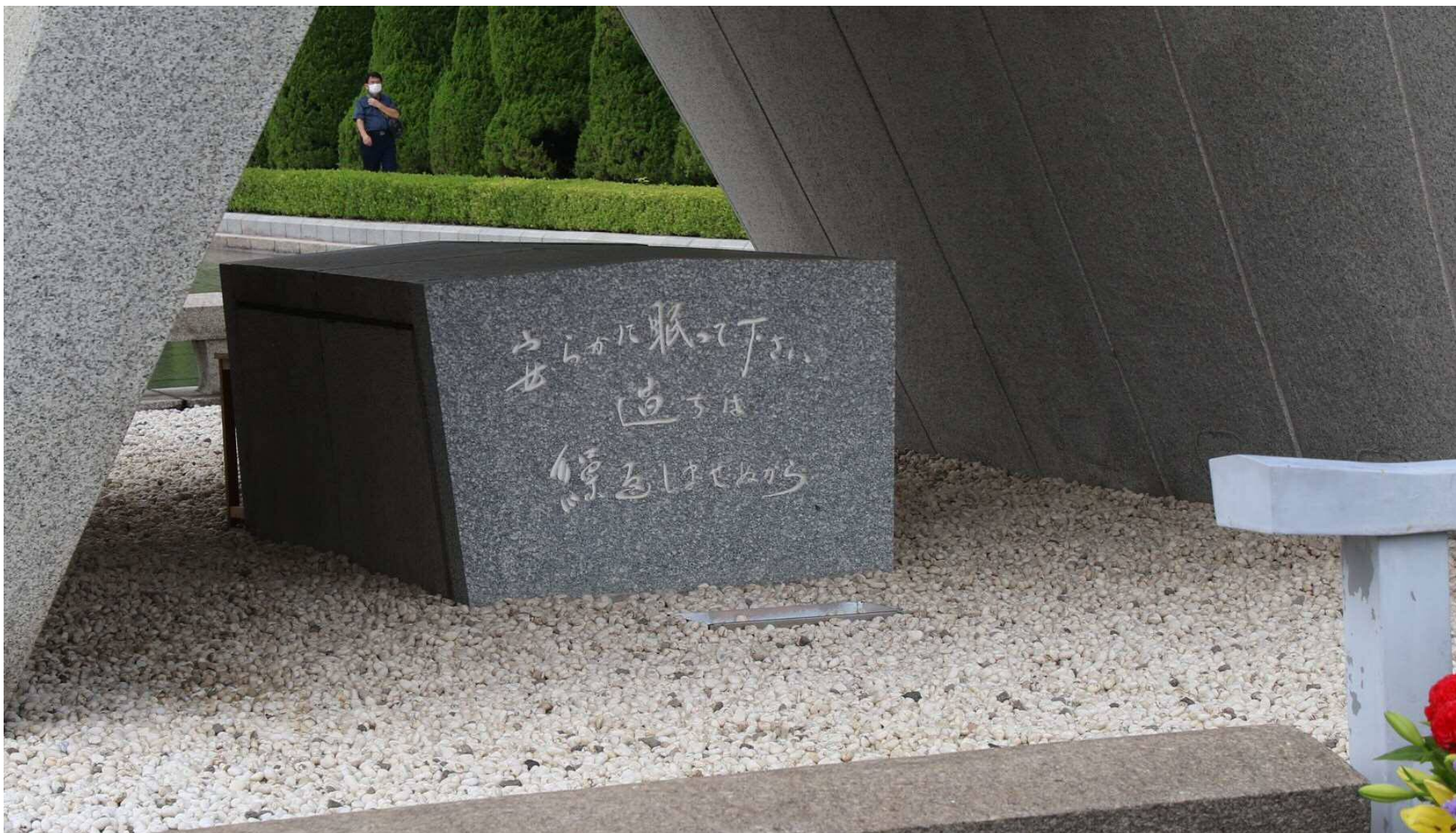
この像は、亡くなった多くの子どもたちの霊を慰めるために建てられました。





## 千羽鶴奉納（8月5日）

原爆の子の像の近くに各学校で作成した千羽鶴を奉納しました。



## 平和記念公園（8月5日）

広島平和都市記念碑(原爆死没者慰霊碑)です。30万人以上の原爆死没者名簿が収められ、過ちは繰り返さない、誓いの言葉が記されています。



## 平和記念公園（8月5日）

グループごとに現地のボランティアガイドさんに説明していただきました。



## 広島平和記念資料館（8月5日）

被爆者の遺品や被爆の惨状を示す写真や絵などを目に焼きつけました。



## 広島平和記念資料館（8月5日）

平和記念式典の前日のため、多くの方が見学していました。



## 広島平和記念資料館（8月5日）

みんな真剣なまなざしで、メモを取ったり、カメラで撮影したりしていました。



## 広島平和記念資料館前（8月5日）

1人も体調を崩すことなく、1日目の日程は終了しました。



## 平和記念式典（8月6日）

派遣2日目。朝8時からの平和記念式典に参列するため、早朝にホテルを出発しました。



## 平和記念式典（8月6日）

こども代表の「平和への誓い」や、内閣総理大臣、国連事務総長のあいさつなどに真剣に耳を傾けていました。



## 平和記念式典（8月6日）

原爆投下から78年目の8月6日 午前8時15分、平和の鐘とともに黙とうを捧げました。

# 小中学生



## 解 団 式（8月6日）

磐田市役所にて、解団式を行いました。  
小中学生の代表2名が、広島派遣の感想を発表しました。



## 解 団 式（8月6日）

2日間の派遣を終え、晴れやかな笑顔で帰ってきました。  
原爆がもたらす悲劇を見聞きし、平和の尊さを感じた経験をそれぞれの学校で伝えていきます。